

AXIS Camera Station Pro

パワフルで柔軟なビデオ管理とアクセスコントロール

この機能が豊富なサーバーベースのVMSは、ネットワークカメラ、ボディ装着型カメラ、ドアコントローラー、インターカム、スピーカー、分析機能、およびサードパーティ製カメラを含むアクシスのIP製品との円滑な運用を保証し、ビデオとアクセスコントロールを組み合わせ、効率的でアクティブなセキュリティを実現します。オプションのクラウド接続により、プライベートネットワーク上のシステムを完全に制御するために必要な柔軟性を提供します。ビデオとアクセスコントロールを簡単に管理できます。直感的なインターフェースには、ライブビュー、データインサイトダッシュボード、再生、AIベース検索、エクスポート、サードパーティのプライバシー保護のためのビデオリダクション、強力なアクションルールエンジンが含まれます。安全な標準と組み込みのサイバーセキュリティ機能により、安全な行動が可能になります。

- > 映像監視とアクセスコントロールを可能するオールインワンソリューション
- > Axis製品に最適化されたVMS
- > オプションのクラウド接続を使用したプライベートネットワーク設定
- > ユーザーフレンドリーなインターフェースを備えた直感的なデザイン
- > アクティブな事業活動を支援するパワフルな機能



AXIS Camera Station Pro

システム機能

サポート対象製品

Axisネットワーク製品:

ファームウェアバージョン4.30以降を搭載したネットワークカメラ、エンコーダ、PTZネットワークカメラ、サーマルカメラ

音声システム製品

ネットワークドアコントローラー

ネットワークインターコム

ネットワークI/Oリレーモジュール

レーダーシステム製品

装着式システム

対応Axis製品の全リストについては、AXIS Camera Station Pro製品のサポートページを参照してください。

サードパーティ製品:

2N IPインターカムバージョン2.32.0以降

サードパーティ製の装置はIEC62676-2-31および

IEC62676-2-32規格に準拠し、かつONVIF Profile Sに適合する必要があります。

ダイレクトRTSP URLによるビデオストリームの連続録画

ストレージ

Axis S seriesネットワークビデオレコーダーやアプリケーションス、ローカルハードドライブ、ストレージ用高性能NASなどの検証済みのAxisストレージ

録画データベースのサイズ制限なし(利用可能なディスク容量に依存)

地域の法的要件に応じてカメラごとに録画の保存期間を設定可能

SDカードを使用した装置でのフェイルオーバーによる録画は、AXIS Camera Station Proサーバーへの接続が予期せず失われた場合に発生します。

AXIS Camera Station Proサーバーへの接続が失われた場合にAXIS S30 Recorder Seriesでフォールバック録画。

アプリケーションプログラミングインター

フェース

要請に応じて、認可パートナーはソフトウェア統合用のAPI¹を入手可能

設定

AXIS Site Designerプロジェクトからの設定インポートによる自動設定

クライアント

AXISセキュアリモートアクセスを使用した直接サーバーアクセスまたはリモートアクセスのためのWindows用クライアントアプリケーション

AXISセキュアリモートアクセスを使用した直接サーバーアクセスまたはリモートアクセスのためのiOS用およびAndroid用モバイルアプリ

直接サーバーアクセス用のAXIS Camera Station Pro Webクライアント

サーバーアクセス用Axis Cloud Connectを使用したAXIS Camera StationクラウドWebクライアント

300 GBのデータが含まれる、AXIS Camera StationクラウドWebクライアントおよびAXIS Secure Remote Access用の毎月のリレーデータ(組織別)

マルチサーバーシステム

クライアントから複数のサーバーに同時に接続可能。

設置

AXIS Installation Verifierでシステムインストールをテストする

AXIS Installation Verifierによるシステムテストレポート

アラートタブ

アクションルールからシステムアラームとアラートを受け取る

アラーム録画へのリンク

セキュリティ

ローカルまたはWindowsドメインプロファイル、ユーザー(Active Directory)を使用して、パスワード保護のある複数のユーザーアクセスレベルを設定可能

サーバーと装置の間のHTTPS保護接続

サーバーとクライアント間のAES-256暗号化接続

すべての接続がTLS 1.2以上をサポート

Kerberosのサポート

スケジュール

カメラごとの録画およびアクションルール

アクセスコントロール:アクセスルールおよび識別プロファイルごと

上書きスケジュールのカスタマイズ

イベントトリガー

デバイスイベント、ACAPイベント、その他のイベント: AXIS Object Analytics、動体検知、システムイベントとエラー、入出力、アクションボタン、外部

HTTPS、AXIS Perimeter Defender、ドアコントローラーによるアクセスコントロールイベント、サード

パーティ製アプリケーションなど。

イベントアクション

録画、アラームの発生、電子メールの送信、ライブビュー、出力の設定、HTTP通知の送信、アクセス制御などのさまざまなアクション

イベントログ
アラームログ、イベントログ、監査ログ

ライセンス
ライセンスの種類:
Axis装置および2N IPインターカム用Core Device License

サポートされているすべてのタイプの装置、Axis、2N、互換性のあるサードパーティ製の装置、およびRTSPダイレクトストリームURL用のUniversal Device License。

ライセンスは次の方法で利用できます。
ハードウェアと仮想マシンを自由に選択して使用するための1年と5年のサブスクリプションライセンス。
NVRライフタイムライセンスは、同梱され、AXIS S11、S12、S21、S22シリーズのレコーダーに関連付けられている拡張ライセンスとして提供されます。
AXIS Sシリーズレコーダーに同梱されているNVR Core Deviceライセンスは、CoreからUniversal NVRライセンスにアップグレードできます。
90日間の試用版(フル機能)からライセンス版へのアップグレードが可能

システムのヘルスマニタリング
プライベートネットワークおよびクラウド上の複数のシステム

検索
スマート検索²による物体検索とフリーテキスト検索²
録画にリンクされたアクセスコントロールイベント
AXIS License Plate Verifierによりキャプチャーされたナンバープレート
AXIS Speed Monitorによりキャプチャーされた速度
自動アクセスコントロールのブックマーク
ドアコントローラーでのオフラインイベントの自動バックアップ

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
MPEG-4
Motion JPEG

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
フレームレートおよび帯域幅の制御
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)
H.264/H.265 ABR (連続録画の場合)

解像度
すべてのカメラ解像度をサポート (最大20メガピクセル、4K Ultra HDを含む)

フレームレート
Windowsクライアントのカメラごとに最大180フレーム/秒
最大60フレーム/秒、1080pで30フレーム/秒、4KでiOSおよびAndroidのモバイルアプリに対応

パン/チルト/ズーム
マウス、キーボードまたはジョイスティックを使用したPTZカメラのコントロール
Axisカメラ用のエリアズーム
設定可能なホットキー
PTZ優先順位のサポート

ライブビュー
ライブビューを柔軟に構成可能、Axisコリドールフォーマット、複数のモニター、ホットスポット、カメラ/ビューシーケンス、サイトマップ、Webページ、デジタルPTZ、歪み補正、画面上のコントロールとアクションボタン

録画再生
カメラ単位での検索、日付・時刻による検索、タイムライン表示、スマート検索、ビデオスクラビング、ブックマーク、録画の削除を防止するロック機能を条件にした録画の検索
最大64倍速または1フレームずつの再生が可能
最大36台のカメラの同期再生
JPEG形式の単一画像

録画をエクスポート
手動およびスケジュールエクスポート
エクスポートする録画へのデジタル署名、再生用の専用ソフトウェア
エクスポート前に映像編集を追加して、第三者のプライバシーを保護できます。
サポート案件情報を管理するための問題レポート
ノートをビデオシーケンスに追加
ZIPにエクスポートする際のパスワード保護
ASF、MP4、MKVにエクスポート

音声

音声ストリーミング
Axisの装置向けの双方向、半二重、全二重通信 (装置が対応している場合)
単方向 (サードパーティ製のカメラ)
エコーキャンセルおよびノイズリダクション³

音声エンコーディング
AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz

2. Axis 1 AI

16GB RAM

3.

アクセスコントロール

設定

カード所有者管理向けアクティブディレクトリ統合ワイヤレスドアの設定
色分けされた印刷可能なPIN表付きのドアおよびゾーン設定
ドア設定のコピー
ドアアクセスの多要素認証
カスタマイズ可能なカードフォーマットおよびPIN長さ設定

カード所持者の管理

マルチサーバーシステムによるグローバルなカードホルダー管理
カスタマイズされたフィールド、写真、名前、ID、電子メール、ロックダウンの免除ルール、およびパスバック防止をサポートするカードホルダー
カード、PINおよび強制PIN、QRコード(動的/静的)、ナンバープレートをサポートする認証情報登録
カード所持者グループ
カード所持者とカード所持者グループの検索
10,000件のカード所持者、およびカード所持者ごとに5件の認証情報に対応

アクセス管理

カード所持者、ドア、スケジュールを組み合わせてアクセスルールを作成、編集。
スケジュールを適用して、最初の人への対応でドアロックを解除。

ドアダッシュボード

カード所持者名と写真の検証による最近のドア記録やブックマーク付きのドア記録
ドアの開放時間が長すぎる場合やドアのこじ開けなどでのドアアラーム
ドアの物理的状態およびロックの状態
システム概要とドアコントロール用のグラフィカルマップ

手動ドア制御

複数のドアやゾーンにロック、ロック解除、アクセス、および封鎖アクションを適用

セキュリティコントロール

AXIS People Counterによる不正通行防止、2人ルール、ロックダウン、ダブルスワイプ、最初の人入室、強制PINの使用、共連れアクセスコントロール

ハードウェアのガイドライン

概要

「AXIS Camera Station Proのインストールと移行ガイド」の「ハードウェアのガイドライン」を参照してください。

拡張性

AXIS S30 Recorder Seriesは、AXIS Camera Serverの負荷を軽減します。詳細については、axis.comでAXIS S30レコーダーシリーズの製品ページを参照してください。
アクセスコントロールデバイスを備えたサーバーのみで最大1,000枚のドアに対応。

マルチサーバーシステム

上記よりもパフォーマンス要件が高いすべてのシステムでは、複数のサーバーを使用してください。さらにAXIS Camera Station Proのサーバーを追加し、各サーバーが上記の仕様内に収まるよう、サーバーごとの帯域幅の負荷を均等に振り分けます。

モニタリング

マルチスクリーンのサポート(グラフィックカードあたり最大4台のモニター)またはマルチ4Kストリーミングのサポートには、2GBを超える専用ビデオメモリを搭載したグラフィックカードの使用をお勧めします(HDMI 2.0またはDisplay Port 1.2に要対応)。例：NVIDIA®QUADRO®P620

概要

オプションのクラウドサービス

ライセンス管理、サーバーの監視、クラウドWebクライアント、装置の管理、ユーザー管理
Axisが提供するクラウドサービスとの互換性を確保するには、Axisの指示に従ってAXIS Camera Station Proサーバーを定期的に更新する必要があります。

オペレーティングシステム

新しいシステムでは、Windows 11をお勧めします。AXIS Camera Station Proは、以下にも対応しています。
Windows 10、11
Windows Server 2016、2019、2022以降
対応しているすべてのオペレーティングシステムについては、axis.comのリリースノートを参照。

Webブラウザ

AXIS Camera Station ProのWebクライアントは、以下のブラウザに対応しています。
Chrome/バージョン56以降
Edge (Chromium) バージョン79以降
Safari/バージョン11以降

オプションアクセサリ

AXIS TU9001 Control Board
その他のアクセサリについては、axis.comを参照。

言語

英語、チェコ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、スペイン語、アラビア語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、オランダ語、フィンランド語、ペルシャ語、ポーランド語、ポルトガル語(ブラジル)、ルーマニア語、スウェーデン語、タイ語、トルコ語、ベトナム語、ヘブライ語

フリーテキスト検索

使用目的と制限

スマート検索2のフリーテキスト検索の使用目的は、迅速かつ効率的な法医学ビデオ分析を促進することであり、捜査官がAxisカメラからの関連映像を迅速に検索して確認できるようにすることです。このAI検索機能は、生体情報ではなく、映像内の物体の類似性を分析します。スマート検索2の検索結果は、AIモデルの性能、画像解像度、カメラの配置、照明条件など、さまざまな要因によって異なります。ある種の検索機能では、統計的に最も近いとみなされるものが表示されるため、その結果は録画された素材の内容にもよります。

スマート検索2でフリーテキスト検索を有効にすると、結果に不正確な情報や省略が含まれる可能性があります。重要な意思決定のためにこれらの結果を利用する場合には注意を払うことをお勧めします。利用者には、すべての所見を慎重に検討し、検証する責任があります。スマート検索2の結果は、いかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。不正確または不完全な情報に関連するリスクについては、利用者が全責任を負うものとします。

責任ある使用

スマート検索2でフリーテキスト検索を有効にすることで、お客様はその用途を確認し、責任ある使用に関する本規約に同意したものとみなされます。この機能は、違法、有害、嫌がらせ、虐待的な行為、または自然人の権限を侵害するような方法で使用することはできません。利用者が行った検索については、利用者本人が完全に責任を負うものとします。Axisは、悪用を防止し、このAI検索が有害となり得る方法で使用されるリスクを低減するために、検索モデレーションをAxisのプラットフォームに内蔵しています。また、利用者は、Axisが実施するこれらの保護手段を回避したり、回避を試みたり、無効にしたりしないことに同意するものとします。